



2025 年 12 月 22 日

Unifrutti Group , Peru Safco 社の買収に関して合意を発表。

プレミアムな生鮮果物の生産と流通を手がけるグローバル統合企業であるユニフルーティー・グループ（Unifrutti Group）は、Safco（グローバル・アグロ・ペルーおよび Safco ペルー）の株式 100%をリオ・キング（Rio King）およびその他の少数株主から取得したと発表しました。

Safco は、ペルーの主要なブドウ生産地の一つであるイカ（Ica）にて、約 560 ヘクタールのブドウ農園と 2 つの最新パッキングハウス（選果・梱包施設）を運営しています。同社は、米国の大手小売業者に向けて、Cotton Candy™（コットンキャンディ）、Sweet Globe（スイートグローブ）、Autumn Crisp（オータムクリスプ）などの品種を中心とした高品質のテーブルグレープ（生食用ブドウ）を供給しています。

今回の買収により、ユニフルーティーは南半球におけるテーブルグレープの主要な生産・輸出企業としての地位をさらに強化し、テーブルグレープ農園の面積は 4,300 ヘクタール超、生産量は年間約 1,500 万箱（12 万トン）に達します。

Safco 社の買収により、ユニフルーティーはペルーのピウラ、イカ、チリ北部のコピアポ、そしてチリ中部の農園から米国顧客へ 9 月から翌年 6 月までの間、継続的な供給が可能になります。欧州市場向けには、イタリアおよび南アフリカの農園が供給を補完し、世界でも有数のテーブルグレープ供給体制を構築しています。

ユニフルーティー・グループのグループ CEO であるモハメド・エルサーキーは次のようにコメントしています。

「今回の買収は、“年間 52 週間の一貫した供給体制”を実現する、持続可能なマルチフルーツ企業としての地位を築くためのさらなる一歩です。Safco 社の高品質な品種と能力を取り入れることで、世界中の大手小売業者やディストリビューターに対するサービスを強化します。」

この買収の完了は、通常のクロージング条件を満たすことが前提となります。